

第 18 回宇宙開発委員会 議事要旨（案）

（重複する情報のため記載を省略）

5 出席者

宇宙開発委員会委員長	井口雅一
宇宙開発委員会委員	松尾弘毅
〃	青江 茂
〃	野本陽代
〃	森尾 稔
文部科学省大臣官房審議官	井田久雄
〃 研究開発局参事官（宇宙航空政策担当）	池原充洋

6 議 事

(1) 赤外線天文衛星「あかり」観測開始と初期観測結果について

独立行政法人宇宙航空研究開発機構（村上プロジェクトマネージャ）より、赤外線天文衛星「あかり」観測開始と初期観測結果について報告があった。

井口委員長より、今回の成果について評価したい旨の発言があった。

（資料委 19-1 参照）

(2) 宇宙探査に係る国際ワークショップの報告

独立行政法人宇宙航空研究開発機構（川口教授）より、宇宙探査に係る国際ワークショップについて報告があっ

た。

井口委員長より、宇宙探査については、日本も進むべき道を定め、次期「宇宙開発に関する長期的な計画」にも記述することが必要との発言があった。

青江委員より、次期「宇宙開発に関する長期的な計画」の検討に当たって、宇宙科学については探査も含めて小委員会を設けて議論をしたいと考えているが、今まで以上に厳しく集中と選択を行うとすれば、どのようなシナリオが考えられるかということについて整理してほしいとの発言があり、川口教授より、次期「宇宙開発に関する長期的な計画」に向けて、JAXA 内部において検討を進めている月探査については、国際情勢等も踏まえつつ、目的と意義を明確にした戦略を検討しており、追ってその内容について報告したい旨の回答があった。

（資料委 19-2 参照）

(3) その他

① 宇宙開発の現状報告

事務局より説明があった。

（資料委 19-3-1 参照）

② 議事要旨

第 18 回宇宙開発委員会議事要旨（案）について、原案どおり了承した。

（資料委 19-3-2 参照）